

送り仮名 木
新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

	稻	偏	憂	鈍	怠	鍛	粘	謹	懲	薰	誉	寿	堤	肘	
	いね	トウ いな	かたよーる	ユウ うれーえる うれーい (うーい)	ドン にぶーい にぶーる	タイ おこたーる なまーける	タン きたーえる	ネン ねばーる	キン きつしーむ	チヨウ こーりる こーらす こーらしめる	ラン かおーる	ヨ ほまーれ	ジュ ことぶき	ティ つつみ	ひじ
	稻	偏	憂	鈍	怠	鍛	粘	謹	懲	薰	誉	寿	堤	肘	
	稻	偏	憂	鈍	怠	鍛	粘	謹	懲	薰	誉	寿	堤	肘	
	ノ	ノ	一	ノ	ヒ	ノ	、	、	ノ	一	、	一	一	ノ	
	⑭ 稲妻 が走る	⑬ 栄養が 偏る	⑫ 備えあれば 憂いなし	⑪ 腕が 鈍る	⑩ 練習を 怠ける	⑨ 足腰を 鍛える	⑧ 粘り 強く取り組む	⑦ 謹んで 申し上げます	⑥ 悪人を 懲らしめる	⑤ 梅が 薰る	④ 季才の 誉れが高い	③ 婚姻の 寿を述べる	② 洪水で 堤が切れる	① 肘 を曲げる	
	（いなづま）	（かたよる）	（うれい）	（にぶる）	（なまける）	（きたえる）	（ねばる）	（きたしんで）	（こらしめる）	（かおる）	（ほまれ）	（ことぶき）	（つつみ）	（ひじ）	

送り仮名 木

教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを()に書きましょう。

(1)図書館に通う	(かよう)	(かよう)	(みずから)
(2)荷物が軽くなる	(かるく)	(かるく)	(たより)
(3)美しい景色	(うつくしい)	(うつくしい)	(かおり)
(4)悲しい出来事	(かなしい)	(かなしい)	(かおり)
(5)等しい長さ	(ひとしい)	(ひとしい)	(かならぬ)
(6)主に次のように語られる	(おもに)	(おもに)	(おもひ)
(7)主な活動内容	(おもな)	(おもな)	(ふたたび)
(8)今年の冬は暖かだ	(あたたかだ)	(あたたかだ)	(まつた)
(9)彼女の衣装は華やかだ	(はなやかだ)	(はなやかだ)	(ひ)
(10)結果は明らかだ	(あきらかだ)	(あきらかだ)	(まつた)
(11)手足を動かす	(うごかす)	(うごかす)	(めぐる)
(12)月が照る	(てる)	(てる)	(つとめて)
(13)日が明るく照らす	(らす)	(らす)	(すくない)
(14)責任が重たい	(おもたい)	(おもたい)	(すくない)
(15)親子丼を注文する	(どん)	(どん)	(すくなくとも)
(16)後ろに並ぶ	(うしろ)	(うしろ)	(さまたげられる)
(17)自らの意思で動く	(みずから)	(みずから)	(さまたげられる)
(18)友の便りを待つ	(たより)	(たより)	(さまたげられる)
(19)薰り高いりんご	(かおり)	(かおり)	(さまたげられる)
(20)雪の重みが増す	(おもみ)	(おもみ)	(さまたげられる)
(21)必ず成し遂げる	(かならぬ)	(かならぬ)	(さまたげられる)
(22)再び訪れる	(ふたたび)	(ふたたび)	(さまたげられる)
(23)全く役に立たない	(まったく)	(まったく)	(さまたげられる)
(24)病気の予防に努める	(つとめて)	(つとめて)	(さまたげられる)
(25)努めて事を荒立てない	(めぐる)	(めぐる)	(さまたげられる)
(26)作業時間が少ない	(すくない)	(すくない)	(さまたげられる)
(27)少なくとも一日はかかる	(すくなくとも)	(すくなくとも)	(さまたげられる)
(28)馬を操る	(あやつる)	(あやつる)	(さまたげられる)
(29)報告を怠る	(おこたる)	(おこたる)	(さまたげられる)
(30)安眠を妨げられる	(ほがらかな)	(ほがらかな)	(さまたげられる)
(31)朗らかな声	(すこやかな)	(すこやかな)	(さまたげられる)
(32)健やかに育つ	(すこやかに)	(すこやかに)	(さまたげられる)

送り仮名 木

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① ひじを曲げる	(肘)	⑯ 荷物がかるくなる	(軽く)
② 洪水でつつみが切れる	(堤)	⑰ うつくしい	(景色)
③ 婚姻のことばきを述べる	(寿)	⑱ かなしい	(出来事)
④ 秀才のほまれが高い	(誉れ)	⑲ ひとしい	(長さ)
⑤ 梅がかおる	(薫る)	⑳ おもに	(次のように語られる)
⑥ 悪人をからしめる	(懲らしめる)	㉑ おもな	(活動内容)
⑦ つっしんで申し上げます	(謹んで)	㉒ 今年の冬は	(あたたかだ)
⑧ ねばり強く取り組む	(粘り)	㉓ 彼女の衣装は	(はなやかだ)
⑨ 足腰をきたえる	(疙え)	㉔ 結果は	(あきらかだ)
⑩ 練習をなまける	(急ける)	㉕ 明らかだ	(華やかだ)
⑪ 腕にぶる	(鈍る)	㉖ 手足をうごかす	(動かす)
⑫ 備えあればうれいなし	(豊い)	㉗ 月がてる	(てる)
⑬ 栄養がかたよる	(偏る)	㉘ 日が明るくてらす	(照らす)
⑭ いなづまが走る	(稲妻)	㉙ 親子どん	(を注文する)
㉚ うしろに並ぶ	(後ろ)	㉛ 責任がおもたい	(重たい)
㉜ いなづまが走る	(稲妻)	㉝ うしろに並ぶ	(重たい)

送り仮名 木

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① みずから の意思で動く (自ら)	□ ていぼう を築く (堤防)
② 友のたより を待つ (便り)	□ ちようじゆ の祝い (長寿)
③ かおり 高いりんご (薫り)	□ ふろうちょうじゆ (不老長寿)
④ 雪のおもみ が増す (重み)	□ めいよ な賞 (名誉)
④ かららず 成し遂げる (必ず)	□ ちようかい 処分を受ける (懲戒)
⑤ ふたたび 訪れる (再び)	□ 一度でこりる (懲らす)
⑥ まったく 役に立たない (全く)	□ 悪党をこらす (懲らす)
⑦ 病気の予防に つとめる (努める)	□ きんがしんねん (謹賀新年)
⑧ つとめて 事を荒立てない (努めて)	□ きんげんじっちょく (謹厳実直)
⑨ 作業時間が すくない (少ない)	□ ねんど をこねる (粘土)
⑩ すくなくとも 一日はかかる (少なくとも)	□ 足腰をたんれんする (鍛錬)
⑪ 馬をあやつる (操る)	□ 練習をおこたる (急る)
⑫ 報告をおこたる (急る)	□ おこたる (急る)
⑬ 安眠を またげられる (妨げられる)	□ ぶい (鈍感)
⑭ ほがらかな 声 (朗らかな)	□ へんしょく で体力が落ちる (偏食)
⑮ すこやかに 育つ (健やかに)	□ いねかり の季節 (稲刈り)